⑶　入札説明会の日時及び場所　令和２年４月22日11時00分　日本中央競馬会　本部８階801打合せ室
⑷　入札、開札の日時及び場所　令和２年５月21日11時00分　日本中央競馬会　本部８階801打合せ室
4　その他
⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加に必要な資格を持たない者の行った入札、及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。また、落札者が落札決定から契約締結までの期間に競争入札参加停止措置を受けた場合は、本入札に関する一切を無効とする。
⑷　契約書の作成の要否　要
⑸　落札者の決定方法　上記２の要件を満たした業者で、本会が作成した予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行なった者を落札者とする。
⑹　本入札に参加する者は予め「日本中央競馬会物品等入札心得」を熟覧し、承諾したうえで入札しなければならない。
5　Summary
⑴　Official in charge of this work : Takeshi Masuda, Manager of Facilities Contract Section, Facilities Dept., Japan Racing Association.
⑵　Classification of the services to be Procured : 17
⑶　Nature and quantity of the products to be purchased : Sprinkler Truck 2.
⑷　Delivery period : By 18 Dec. 2020
⑸　Delivery place : ①Hakodate Racecourse 1 ②Niigata Racecourse 1
⑹　Qualifications for participating in the tendering procedures : A-D
⑺　Time limit of tender : By 11 : 00 a.m. 21 May. 2020.
⑻　Contact details for tender documents : Facilities Contract Section, Facilities Dept., Japan Racing Association ; 6―11―1 Roppongi Minato-ku, Tokyo, Japan 106―8401 TEL 03―3591―5251

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
なお、本入札に係る落札及び契約締結は、当該工事に係る令和２年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものです。
本工事は、総合評価落札方式（技術提案評価型Ｓ型）「新技術導入促進（Ⅰ）型」、「技術提案簡易評価型」である。
令和２年３月30日
支出負担行為担当官
関東地方整備局長　石原　康弘
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　Ｒ２国道246号渋谷駅周辺地下道工事
（電子入札対象案件）（電子契約対象案件）
⑶　工事場所
自）東京都渋谷区渋谷二丁目地先
至）東京都渋谷区桜丘町地先
⑷　工事内容
工事数量（西口）
工事延長：Ｌ＝265ｍ、掘削工：Ｖ＝24,000㎥、埋戻工：Ｖ＝11,000㎥、コンクリート：Ｖ＝5,400㎥、鉄筋：Ｗ＝740ｔ、歩道橋上部工（階段）：２基、歩道橋下部工：４基（深礎杭２基、鋼製橋脚２基）、橋梁付属物工：一式、舗装工：Ａ＝2,500㎡、排水工：一式、構造物撤去工：一式、構造物復旧工：一式、仮設工：一式
工事数量（東口）
工事延長：Ｌ＝19ｍ、掘削工：Ｖ＝1,600㎥、埋戻工：Ｖ＝970㎥、コンクリート：Ｖ＝230㎥、鉄筋：Ｗ＝50ｔ、舗装工：Ａ＝230㎡、構造物撤去工：一式、構造物復旧工：一式、仮設工：一式
指定部分　現場打構築工　西口地下道①
⑸　工期　契約締結の翌日から令和６年３月29日まで。
指定部分　令和５年３月31日まで
⑹　使用する主要な資機材　コンクリート　約5,630㎥、鉄筋　約790ｔ
⑺　本工事は、「工事全般の施工計画」を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する［総合評価落札方式（技術提案評価型Ｓ型）］の工事である。また、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑻　本工事は資料提出、入札等を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。また、紙入札の承諾に関しては関東地方整備局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。
⑼　本発注工事は、以下に示す試行等の対象工事である。詳細は、入札説明書による。
①　「ワンデーレスポンス」実施工事
②　完成時の工事成績評定の結果により、総合評価落札方式の加算点等を減ずる試行工事。
③　工事コスト調査結果により、工事成績評定を減ずる試行工事
④　建設リサイクル法対象工事
⑤　総価契約単価合意方式
⑥　「施工者と契約した第三者による品質証明」の試行工事
⑦　出来高部分払方式
⑧　「設計・施工技術連絡会議（三者会議）」の設置対象工事
⑨　「設計変更審査会」の設置対象工事
⑩　現場代理人と配置予定の主任（監理）技術者の兼務を認めない試行工事
⑪　難工事指定工事
⑫　工事工程表の開示試行工事
⑬　週休２日制適用工事【受注者希望方式】
⑭　新技術導入促進（Ⅰ）型
⑮　技術提案簡易評価型
⑯　「生産性向上チャレンジ」試行対象工事
⑰　熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事
⑱　条件明示チェックリスト参考開示の試行工事
⑽　本工事は、契約手続きにかかる書類の授受を電子契約システムで行う対象工事である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙契約方式に代えるものとする。
2　競争参加資格
⑴　次に掲げる条件を満たしているものにより構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（令和２年３月30日付け関東地方整備局長）に示すところにより関東地方整備局長（以下「局長」という。）からＲ２国道246号渋谷駅周辺地下道工事に係る特定建設工事共同企業体としての競争参加の資格（以下「特定建設工事共同企業体としての資格」という。）の認定を受けている者、又は下記の①から⑨までに掲げる条件を満たしている単体有資格業者であること。
①　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
②　関東地方整備局（港湾空港関係を除く。）における一般土木工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
③　関東地方整備局（港湾空港関係を除く。）における一般土木工事に係る一般競争参加資格の認定の際に客観的事項（共通事項）について算定した点数（経営事項評価点数）が、1,200点以上であること（②の再認定を受けた者にあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,200点であること。）。
④　会社更生法に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（②の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
⑤　平成16年４月１日以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した下記の要件を満たす同種工事の施工実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。（ただし、異工種建設工事共同企業体については適用しない。））。
㋐　土留め工法による開削工事であること。
㋑　道路の地下に構築した空間を有する鉄筋コンクリート構造物であること。